

平成25年度

# 川崎市予算案のポイント

平成25年2月

## 目 次

	ページ
「新たな飛躍」予算 .....	1
予算案の概要	
I 各会計予算規模 .....	2
II 一般会計歳入 .....	2
III 一般会計歳出(性質別) .....	3
予算案のポイント .....	5
一般会計のプライマリーバランス及び市債残高の推移 .....	12
中長期的なまちづくりの方向性「4つの『～化』」 .....	13
経済・雇用対策の充実 .....	14
重点的・戦略的に取り組む施策の展開	
人間都市かわさき .....	15
安心快適都市かわさき .....	17
元気都市かわさき .....	18
安定持続都市かわさき .....	20
オンリーワン都市かわさき .....	21

## 川崎市 平成25年度一般会計予算案のポイント

### ～ 「新たな飛躍」予算 ～

◎ 平成25年度予算は、「川崎再生フロンティアプラン」第3期実行計画と「第4次行財政改革プラン」の最終年次の予算として、都市経営の視点に立ったうえで、環境の変化に的確かつ機動的に対応しながら、計画事業を着実に推進するとともに、行財政改革の徹底により持続可能な財政構造を構築することで、144万市民がいきいきと心豊かに暮らせる「元気都市かわさき」が続いていくよう、次の点を基本に編成を行いました。

- ①「川崎の新たな飛躍」に向けた取組の推進
- ②自治基本条例に基づく市民本位のまちづくりに向けた取組の推進
- ③行財政改革の取組の確実な反映

◎ 平成25年度予算は、「川崎再生」から「新たな飛躍」に向けて着実に進んできた歩みを、今後も緩めることなく、さらなる努力を重ねながら、本市の持続的な発展のための取組を進めていく予算であるという意味を込めて、「新たな飛躍」予算」としました。

## 川崎市 平成25年度予算案の概要

### I 各会計予算規模

※「予算案について」P1

会 計 名	平成25年度予算	平成24年度予算	増減率
一 般 会 計	5,984億 906万円	5,956億3,226万円	0.5%
特別会計(13会計)	4,914億8,646万円	4,392億7,245万円	11.9%
企業会計(5会計)	2,062億3,365万円	1,997億7,028万円	3.2%
合 計	1兆2,961億2,918万円	1兆2,346億7,500万円	5.0%

※万円未満切り捨て。合計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

### II 一般会計 歳入

※「予算案について」P2

(単位:百万円・%)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
市 税	284,398	47.5	279,443	46.9	4,955	1.8
地 方 譲 与 税	3,529	0.6	3,616	0.6	△ 87	△ 2.4
交 付 金	18,859	3.1	19,169	3.2	△ 310	△ 1.6
地 方 特 例 交 付 金	1,147	0.2	1,220	0.2	△ 73	△ 6.0
地 方 交 付 税	1,461	0.2	1,537	0.3	△ 76	△ 5.0
国 庫 支 出 金	97,996	16.4	100,501	16.9	△ 2,505	△ 2.5
県 支 出 金	19,482	3.3	20,632	3.5	△ 1,150	△ 5.6
財 産 収 入	3,016	0.5	2,908	0.5	108	3.7
繰 入 金	24,757	4.1	23,904	4.0	853	3.6
市 の 債	69,904	11.7	71,380	12.0	△ 1,476	△ 2.1
そ の 他	73,860	12.4	71,322	11.9	2,538	3.6
合 計	598,409	100.0	595,632	100.0	2,777	0.5

### Ⅲ 一般会計 歳出(性質別)

※「予算案について」P4

(単位:百万円・%)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増 減 額	増 減 率
義務的経費	314,230	52.5	309,245	51.9	4,985	1.6
人件費	95,954	16.0	97,027	16.3	△ 1,073	△ 1.1
扶助費	144,332	24.1	140,821	23.6	3,511	2.5
公債費	73,944	12.4	71,397	12.0	2,547	3.6
投資的経費	89,538	15.0	90,709	15.2	△ 1,171	△ 1.3
補助	44,495	7.5	51,919	8.7	△ 7,424	△ 14.3
単独	45,043	7.5	38,790	6.5	6,253	16.1
その他	194,641	32.5	195,678	32.9	△ 1,037	△ 0.5
合 計	598,409	100.0	595,632	100.0	2,777	0.5

※1 生活保護扶助費 +900万円<594.98億円→595.07億円>

被保護世帯+486世帯<24,250→24,736>

※2 民間保育所運営費等 +28億円<162→190>、保育受入枠+1,810人<20,502→22,312>

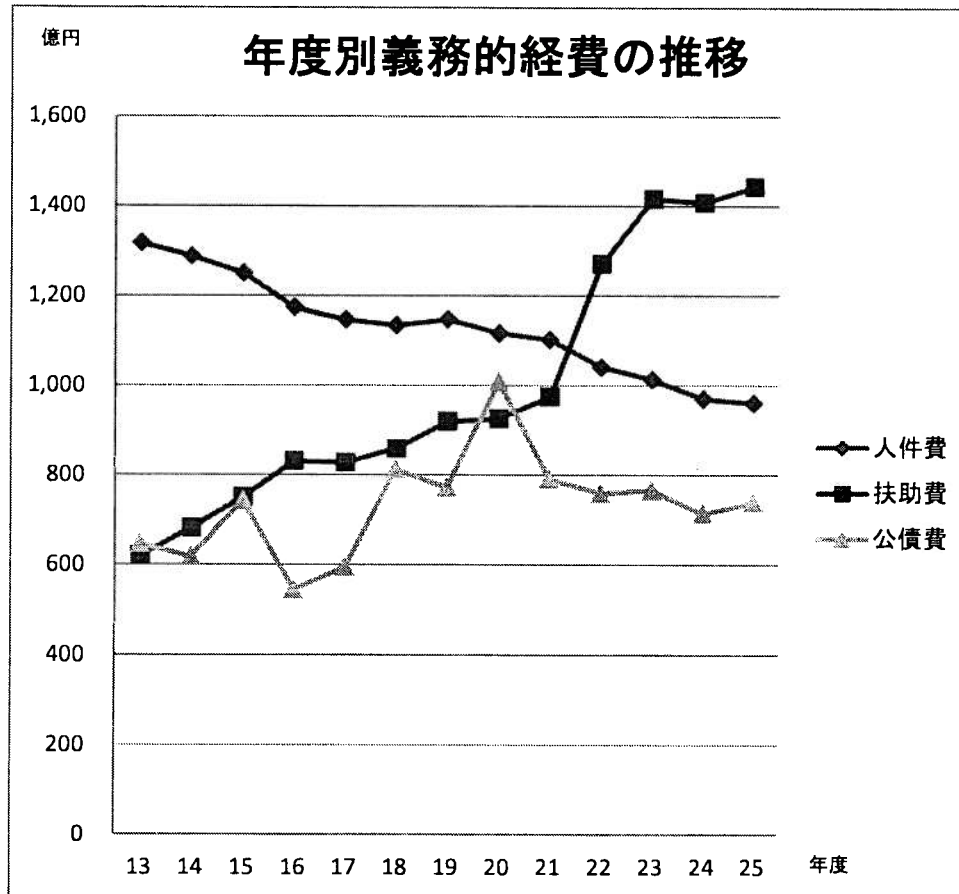
※3 投資的経費

義務教育施設校舎建築事業費+32億円<45→77>

区役所施設整備費+11億円<2→13>

中原図書館再整備事業費△27億円<27→0>

京浜急行大師線連続立体交差事業△24億円<62→38>



	人件費		扶助費		公債費		義務的経費	
	金額 (億円)	構成比	金額 (億円)	構成比	金額 (億円)	構成比	金額 (億円)	構成比
H13	1,317	24.5%	620	11.5%	647	12.0%	2,585	48.0%
H14	1,288	24.4%	682	12.9%	618	11.7%	2,588	49.0%
H15	1,250	22.8%	751	13.7%	744	13.5%	2,745	50.0%
H16	1,173	22.5%	831	15.9%	545	10.5%	2,549	48.9%
H17	1,146	22.4%	828	16.2%	595	11.6%	2,569	50.2%
H18	1,134	20.8%	859	15.7%	813	14.9%	2,806	51.4%
H19	1,147	20.8%	919	16.6%	772	14.0%	2,838	51.4%
H20	1,117	18.3%	926	15.2%	1,008	16.6%	3,052	50.1%
H21	1,102	18.9%	974	16.7%	791	13.6%	2,866	49.2%
H22	1,041	17.0%	1,271	20.8%	759	12.4%	3,071	50.2%
H23	1,013	16.4%	1,416	22.9%	766	12.4%	3,195	51.7%
H24	970	16.3%	1,408	23.6%	714	12.0%	3,092	51.9%
H25	960	16.0%	1,443	24.1%	739	12.4%	3,142	52.5%

\*構成比は一般会計におけるもの

\*端数処理の関係で一部数値が合致しないところがあります。

\*平成14年7月に行政改革プランを策定し、「行政体制の再整備」・「公共施設・都市基盤整備の見直し」・「市民サービスの再構築」の三つの取組を中心に改革を進めた結果、人件費については、減少を続けているところですが、扶助費は、リーマンショック以後の社会経済の影響を受けた生活保護扶助費や本市の人口構成、女性の社会進出といった社会的要因により、保育事業に係る扶助費が増加の一途をたどっており、平成25年度予算では、金額・構成比とも過去最大で1,443億円、24.1%となっているところです。

## 予算案のポイント

平成25年度予算の考え方に基づき編成された予算の主なポイントとして次の4つを紹介します。

	ページ
I 市税収入は対前年度で50億円増も依然として厳しい状況 .....	6
II 災害に強いまちづくりに向けた取組 .....	8
III かわさき再生から「新たな飛躍」へ .....	9
IV 行財政改革の取組 .....	10

## ポイント I 市税収入は対前年度で50億円増も依然として厳しい状況

### ○ 納税者数の増などにより、前年度比50億円増(前年度比1.8%)

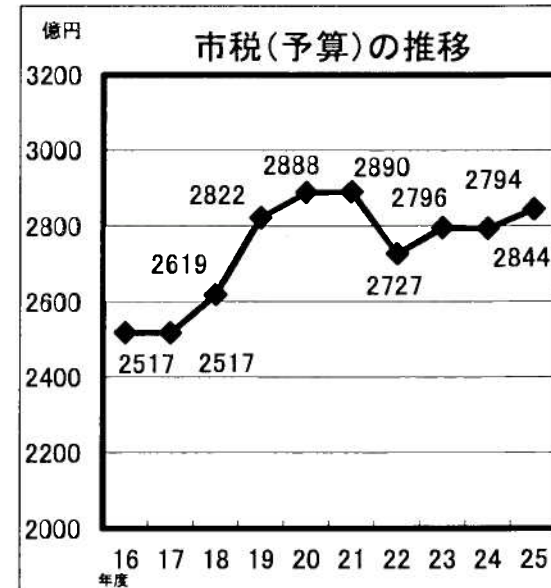
厳しい社会経済状況ではありますが、市税収入は、市民税(個人)の納税者数の増や固定資産税(家屋)の新增築等の増、また、市民税(法人)についても企業収益の増加が見込まれることなどから、50億円の増となりましたが、平成21年度以前の水準には戻り切っていません。

(単位:百万円)

	H25	H24	増	減
市税	284,398	279,443	4,955	1.8%
市民税	130,700	128,865	1,835	1.4%
個人	112,291	111,140	1,151	1.0%
法人	18,409	17,725	684	3.9%
固定資産税	111,689	110,231	1,458	1.3%

### 【参考】 地方財政計画の対前年度伸び率 (単位:億円)

	H25	H24	増	減
市町村税	201,297	198,090	3,207	1.6%
道府県税	139,001	138,479	522	0.4%





## ○ 減債基金から新規借入れ60億円を計上

災害に強いまちづくりへの取組、地域経済対策、子ども・子育て支援施策や高齢者施策など、実行計画に計上した事業や新たな課題への対応を切れ目なく行うことが必要であり、平成25年度予算においても不足する財源については、やむを得ず、財政フレームどおり、臨時的に減債基金から60億円(対前年度△35億円)を借り入れることとしました。

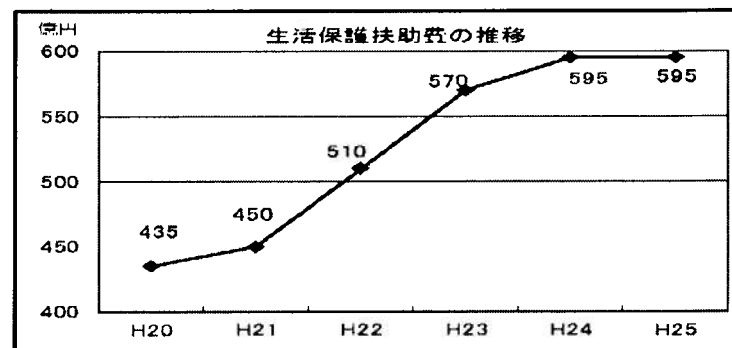
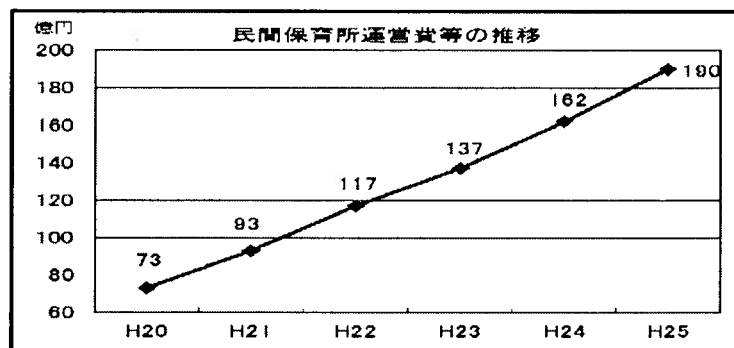
※ [ 減債基金残高見込 ] 平成25年度末 1,684億円

### 【参考】減債基金借入金の予算計上の推移

(単位:億円)

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
予算額	79	33	98	150	150	100	0	150	108	95	60

### 【参考】民間保育所運営費等(扶助費)、生活保護扶助費の推移(当初予算ベース)



## ポイントⅡ 災害に強いまちづくりに向けた取組

※「予算案について」P8～9

### 基本的な考え方

本市は、「東日本大震災」の教訓を踏まえ、平成24年度に「地域防災計画」「地震防災戦略」「備蓄計画」の見直しと、「臨海部防災対策計画」「津波避難計画」などの新たな計画の策定に向けて取り組んできました。これらの計画に基づき、津波対策、帰宅困難者対策、耐震化対策などを進めてまいります。

【総予算額 15,767,769千円】

#### ○ 緊急消防援助隊活動拠点の整備（全国からの緊急消防援助隊の受入れ施設を整備 13）

整備場所：消防総合訓練所内（宮前区犬蔵） 整備スケジュール：H25～26 調査設計、H26～27 整備工事

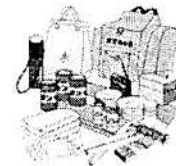


#### ○ 避難対策の充実（避難所機能の充実や帰宅困難者対策の充実、マンホールトイレの整備など 748）

避難所機能の充実・・・備蓄倉庫の整備や備蓄物資の購入、避難所設備の整備 など

例 備蓄倉庫整備 対前年度22校増 H24 中学校5校→H25 中学校5校、小学校等22校

新たに幹線道路や駅の近くにある地域防災拠点に、マンホールトイレを整備 H25は調査、H26～27工事

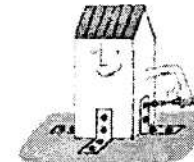


#### ○ 新たな災害に備える（臨海部の津波災害対策など 13,192）

自助力の強化育成・・・臨海部の津波災害対策の推進、民間建築物の耐震化の促進 など

共助意識の醸成・・・防災訓練の実施や、自主防災組織等の活性化 など

公助機能の充実・・・災害時の要援護者等への支援、公共施設の耐震対策の推進 など



※（ ）内は主な事業内容等、予算額（単位：百万円）

## ポイントⅢ かわさき再生から「新たな飛躍」へ

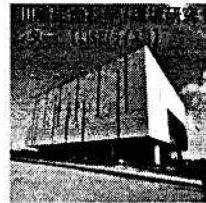
※「予算案について」P10

### 1 京浜臨海部における国際戦略拠点の形成(国際戦略拠点中核施設の整備・運営、国立医薬品衛生研究所の移転整備など 2,137)

多摩川を挟んで羽田空港対岸に位置する殿町国際戦略拠点「キングスカイフロント」を中心に集積する人材・情報・技術などの地域資源や立地優位性、交通インフラなどを活かし、ライフサイエンス・環境分野の最先端の研究開発拠点の形成を推進します。特にライフサイエンス分野については、国際戦略総合特区を活かして、国際社会の課題解決に貢献しながら、日本経済の持続的な成長を牽引することを目指します。



【中核施設とは】 先進的な研究開発を行い、拠点形成を先導する施設です。



(25年3月開設)【入居する施設】

・環境総合研究所 ・健康安全研究所 ・海外ビジネス支援センター ・レンタルラボ など

様々な企業・研究機関等と連携しながら、ライフサイエンス・環境分野の先進的な研究開発に取り組めます。



実験動物中央研究所 再生医療・新薬開発センター

iPS細胞による再生医療の実現や革新的新薬の研究開発等に取り組んでいます。  
(平成23年度開設)

#### 【国立医薬品食品衛生研究所】

医薬品や医療機器、食品の安全性に関する試験・研究を行っており、殿町地区への移転準備を行っているところです。

### 2 次世代産業の推進(かわさき基準(KIS)の推進など 72)

○かわさき基準

(KIS: Kawasaki Innovation Standard)

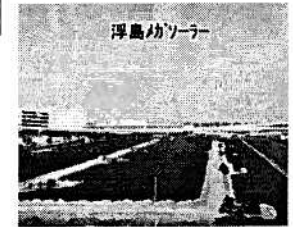
住み慣れたまちで、誰もが自立して楽しく安心に暮らせることを目指した川崎市独自の福祉製品のあり方を示した基準です。



### 3 カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略(CCかわさき)2013

(川崎の特徴・強みを活かした環境対策や環境技術による国際貢献、多様な主体の協働によるCO2の削減の取組など 4,338)

(スマートシティ構想の策定とそれを牽引するモデル事業等の推進など 357)



### 4 安心して子育て・地域生活を送るための環境づくり



子育て環境の充実

(保育受入枠拡大(+1,810人)や認可保育所の整備(+1,270人)新たな川崎認定保育園の創設と保護者負担軽減策の実施など 28,223)

高齢者施策の充実

(特養老人ホーム3カ所362床 介護老健1カ所126床 定期巡回・随時対応型訪問介護看護5カ所など 5,254 )

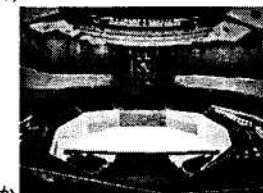
障害者施策の充実

(障害者グループホーム+11カ所、中部リハビリテーションセンター整備など 5,443)

経済・雇用対策の充実

(中小企業の資金調達の支援、緊急雇用対策、就業支援の実施など 32,707)

ミュージアム川崎シンフォニーホール



### 5 魅力あふれるまち・かわさき

「音楽のまちかわさき」の推進 ほか

(25年4月1日にリニューアルオープンを迎える

ミュージアム川崎シンフォニーホールを核とした音楽のまちづくり 1,190)ほか

※( )内は主な事業内容等、予算額(単位:百万円)

## ポイントⅣ 行財政改革の取組

### ○平成25年度予算における改革の効果

- ・歳入の確保(債権確保策の強化など)  
約 24億円
- ・歳出の見直し(職員数の削減、事業の見直しなど)  
約 61億円



改革の効果額 85億円

### ○改革効果の市民サービスへの還元

小児医療費の助成、私立幼稚園園児保育料等の補助、学校トイレの快適化 などの継続実施に加えて平成25年度から新たに

- 川崎認定保育園保護者負担の軽減
  - 中部小児急病センターの開設
- を実施

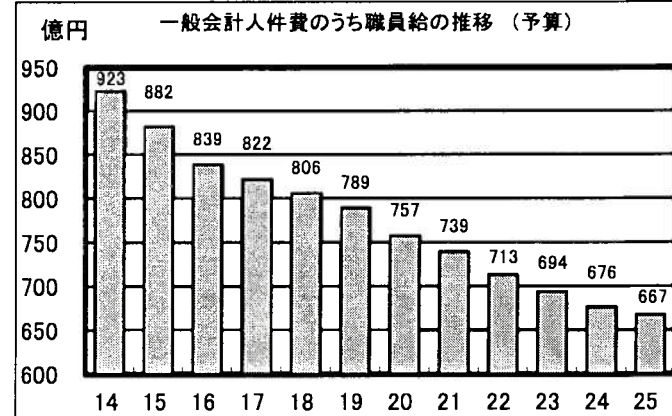


平成25年度に実施する還元施策 22億円

※「予算案について」P5～7

### 【参考】職員給の推移

予算定数<H14→H25 Δ2,000人 12,009→10,009>



### ★3大改革の計画的推進

#### ●水道事業のダウンサイジング

将来の水需要予測に基づき、2つの浄水場を廃止し、1つに機能集約するなど、施設や組織のスリム化を図り、ライフライン機能を確保

#### ●ごみ収集・処理体制の見直し

民間活力を活用しながら分別収集を拡大。プラスチック製容器包装の分別収集を市内全域に展開し、普通ごみは週2日収集とする。併せて、減量化を進め、3処理センター体制に移行

#### ●保育所の民営化

高まる保育需要や多様な保育ニーズへの対応と効率的効果的な保育所の運営に向けて、引き続き、公立保育所の民営化を推進

## 財政健全化の取組

将来にわたって安定的に市民サービスの提供を行うため、持続可能な財政構造の構築に向け、「新たな行財政改革プラン(第4次改革プラン)」に掲げる財政的な目標である「平成26年度の収支均衡」を達成するよう、改革の取組を継続し、財政フレームを指針として計画的な行財政運営を行います。

### 財政フレーム

一般財源ベース  
単位:億円

#### 健全な財政構造の構築に向けた取組目標

- 目標 ① 平成26年度には減債基金からの新規借入れを行うことなく収支均衡を図る
- 目標 ② 継続的な収支均衡と安定的なプライマリーバランスの黒字の確保を図る
- 目標 ③ 資産マネジメント(資産保有量の最適化・施設の長寿命化等)の推進や市債の適正な活用により将来負担の適切な管理を行う

#### 歳入フレーム(減債基金新規借入金を除く)

	H23予算	H24見込	H25見込	H26見込	H27見込
市税	2,796	2,809	2,832	2,857	2,868
地方譲与税	31	30	30	29	29
利子割交付金～軽油引取税交付金	171	170	165	172	179
地方交付税	5	5	5	5	5
市債	185	185	185	185	185
減債基金借入金(過年度分)	150	258	353	413	413
その他	156	123	142	142	117
歳入計 A	3,494	3,580	3,712	3,803	3,796

※平成24年度以降の市税等は、市民税においては個人・法人の別に人口動態や企業収益、物価上昇等の影響を見込むなど、各税目ごとに近年の動向を参考に算定

#### 歳出フレーム

	第3期実行計画期間内の計画事業費				
	H23予算	H24見込	H25見込	H26見込	H27見込
人件費	895	872	857	835	828
扶助費	443	484	511	520	530
公債費	722	684	716	714	728
投資的経費	175	175	166	175	175
減債基金借入金返還金	150	258	353	413	413
その他	1,217	1,237	1,228	1,203	1,179
歳出計 B	3,602	3,710	3,831	3,860	3,853

※人件費は、給与改定による影響を見込まずに算定  
 ※人件費のうち退職手当は、退職予定者数を勘案して算定  
 ※投資的経費のうち平成26年度以降は、過去の推移を基本に算定

減債基金からの新規借入れ C	108	95	60	0	0
施策調整・事務事業の見直し等による要調整額 D=A-B+C	-	-35	-59	-57	-57

#### 減債基金の状況見込み

	H23	H24	H25	H26	H27
減債基金年度末残高見込み E	1,187	1,377	1,519	1,685	1,877
うち一般会計借入見込額累計 F	258	353	413	413	413
G=E-F	929	1,024	1,106	1,272	1,464

#### 行財政改革による対応額等の内訳

##### 財源対策による対応

	H23予算	H24見込	H25見込	H26見込	H27見込
退職手当債の活用	27	27	27	27	27
行政改革等推進債の活用	90	90	90	90	90
国保会計繰出金の未計上	47	47	47	47	47
財源対策計 H	164	164	164	164	164

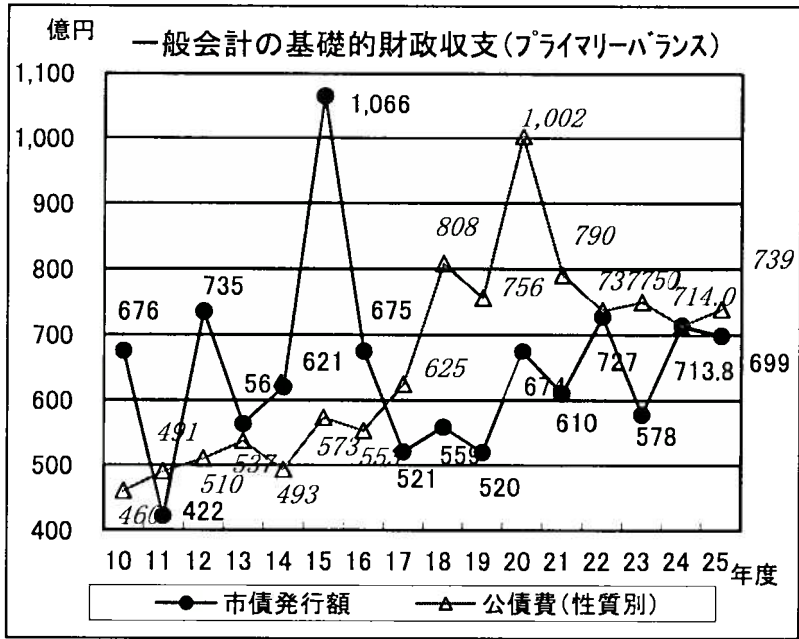
##### 行財政改革による対応

	H24見込	H25見込	H26見込	H27見込
人件費の見直し	16	32	48	64
扶助費の見直し	4	6	7	8
投資的経費の見直し	10	10	10	10
その他経費の見直し	15	30	45	60
PRE戦略及び債権確保策の強化等による歳入の確保	15	20	20	20
行財政改革の目標額計 I	60	98	130	162

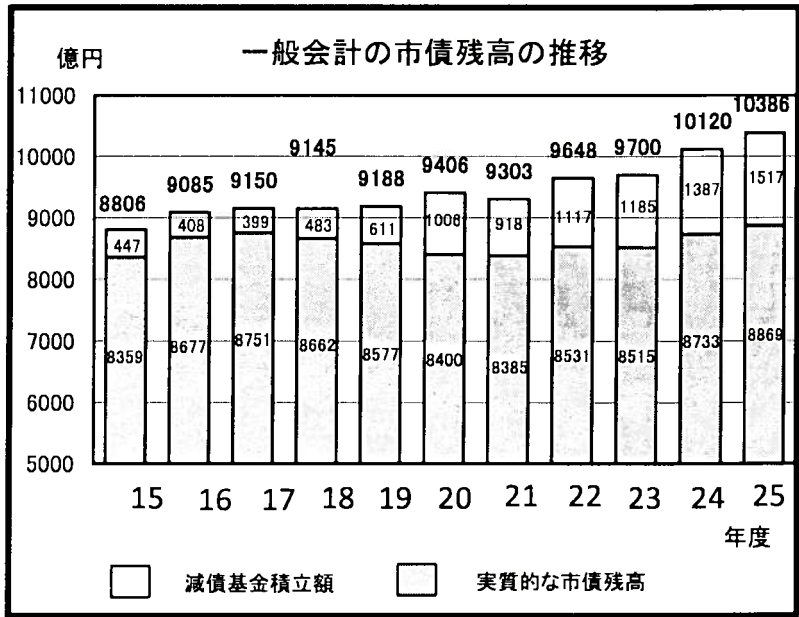
対策前の収支不足額 D-H-I	-259	-321	-351	-383
-----------------	------	------	------	------

## 平成25年度 一般会計のプライマリーバランス及び市債残高の推移

- 平成25年度においても、基礎的財政収支(プライマリーバランス)の黒字を確保。
- 平成25年度予算での一般会計の市債残高は1兆386億円。  
減債基金への積立額を控除した、実質的な市債残高は8,869億円。



\*平成23年度までは、決算ベース、24年度及び25年度は予算ベース



\*平成23年度までは、決算ベース、24年度は3月補正後ベース、25年度は予算ベース

～中長期的なまちづくりの方向性～ 4つの「～化」

※「予算案について」JP33

コンパクト化



主要駅を中心としたコンパクトなまちづくりを進めます。

- 平成25年度の取組 4,594百万円
- ◇武蔵小杉駅周辺の市街地再開発
    - ・市街地再開発事業への補助
  - ◇新川崎駅周辺の都市基盤施設整備
    - ・鹿島田跨線歩道橋等の整備
- など

長寿命化



公共施設の長寿命化の取組を進めます。

- 平成25年度の取組 9,062百万円
- ・学校施設の効率的マネジメントの推進
  - ・市営住宅の予防的維持補修の実施
  - ・大規模施設の予防的維持補修の実施（港湾振興会館、高津区役所、とどろきアリーナ、市役所第3庁舎、多摩区役所）
- など

エコ化



環境技術を活かしたまちづくりを進めます。

- 平成25年度の取組 4,338百万円
- ・川崎メカニズム認証制度による温室効果ガス削減量の評価・認証
  - ・再生可能エネルギー設備等の導入支援
  - ・川崎国際環境技術展の開催
  - ・太陽光発電・電気自動車の率先導入
  - ・スマートシティ戦略の推進
- など

ユニバーサル化



すべての人にやさしいまちづくりを進めます。

- 平成25年度の取組 6,269百万円
- ・福祉製品におけるかわさき基準の推進
  - ・稲田堤駅・津田山駅の橋上駅舎化の推進
  - ・川崎駅北口自由通路の整備
  - ・ユニバーサルデザインタクシーの導入促進
  - ・田島養護学校の再編整備
  - ・ノンステップバスの導入
- など

# 平成25年度予算における 経済・雇用対策の充実

※「予算案について」P19

本市を取巻く経済・雇用情勢は依然として厳しい状況にあることから、国の経済活性化対策を踏まえつつ産業界とも連携しながら、引き続き経済・雇用対策を進めます。



## 経済・雇用対策 平成25年度予算による対応 総額 891億円

○活力ある社会を構築するための経済対策 約885億円

○安定的な就業を確保するための雇用対策 約6億円

### 活力ある社会を構築するための経済対策



1 中小企業の資金調達の支援  
32,337,475千円  
中小企業向け融資制度を継続して実施し、  
中小企業の経営安定を図ります。

- 市内中小企業への間接融資  
融資枠 934億円の確保
- 信用保証料補助等の継続

2 公共事業の早期発注・地域配慮  
50,008,842千円  
早期発注等の取組、工事費の確保を図ります。

- 公共事業の早期発注  
(上半期の公共工事発注率80%を目指す)
- 市内中小企業優先発注の配慮
- 公的債務支払の早期化
- 工事費総額及び市内中小企業の受注に配慮した補修工事費の確保 など

3 中小企業の経営支援等の充実  
20,532千円  
中小企業の経営支援や商店街の活性化に取り組めます。

- 出張キャラバン隊による中小企業等への支援
- 事業者等による先進的な取組等の支援
- 中小建設業者への支援
- ものづくり企業への販路開拓支援 など

4 その他経済関連対策  
6,081,750千円

- 消費生活相談窓口業務等の実施
- 国の経済対策等と連携した取組  
(子育て支援・介護支援 など)

### 安定的な就業を確保するための雇用対策

1 緊急雇用対策 331,902千円  
依然として続く厳しい雇用情勢に対応するため、緊急雇用対策を引き続き実施します。

- 介護人材の育成雇用事業
- 新卒未就職者等の就業支援
- 求人開拓強化事業による雇用の創出

2 就業支援の実施 37,556千円  
求職者及び若年者の雇用機会を創出するなどの就業支援を実施します。

- 就業マッチング事業の実施
- 就職準備セミナーの開催
- 企業合同就職説明会の開催
- 若年無業者の職業的自立の支援
- 臨床心理士による心理相談、職業意識啓発事業、保護者向けセミナーの実施 など

3 自立に向けた基盤づくり 254,591千円  
生活保護受給者等の就労促進を図ります。

- 就労意欲の喚起、求人開拓の実施
- 中間的就労の場の確保 など





## 重点的・戦略的に取り組む施策の展開

### 人間都市かわさき

※「予算案について」P28

(単位:百万円)

#### 【支え合いによる地域福祉社会づくり】

##### ○ 高齢者の多様な居住環境整備

- ・特別養護老人ホームの整備 2,119
  - 25年度開所予定 3カ所 362床
  - 26年度開所予定 2カ所 200床
- ・介護老人保健施設 240
  - 25年度開所予定 1カ所 126床
- ・その他の多様な居住環境の整備 2,896
  - 小規模特別養護老人ホームの整備 25年度開所予定 2カ所 58床
  - 小規模多機能型居宅介護
  - 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 など

##### ○ 拠点的な福祉施設の計画的な再編整備

- ・総合リハビリテーションセンターの整備 (中原区井田) 128
  - \* 仮称障害者リハビリテーションセンターの基本計画の策定
- ・福祉センターの再編整備 (川崎区日進町) 767
  - 仮称川崎区内複合福祉施設の整備

【総合的なこども支援】

○ 保育環境の整備

- ・多様な保育の充実 28,223
  - 保育受入枠の拡大 20,502人→22,312人 1,810人の増 (認可外保育施設援護対象児童数を含む。)
  - 認可保育所 1,415人 認可外保育所など 395人
  - \* 認可保育所の整備 1,270人定員増(平成25年度整備)
  - \* 新たな川崎認定保育園の創設と保護者負担の軽減 など

○ 地域における子ども・子育て支援施策の推進

- ・次世代育成支援対策の推進 7,097
  - \* 幼児教育の振興
  - \* 小児医療費の助成 など
- ・地域子育て支援の推進 418
  - \* 地域子育て支援センターの事業の充実 51カ所→53カ所
  - \* 病児・病後児保育施設の整備 中部に1カ所増 あわせて3カ所 など

○ 子どもの総合的な相談・支援機能の強化

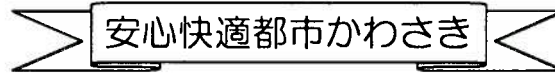
- ・高度専門的な相談支援の充実 1,860
  - \* 地域療育センターの整備・運営 など
- ・要保護児童支援施策の推進 1,138
  - \* 要保護児童施設の整備、里親制度の推進 など
- ・児童虐待防止に向けた強化 78
  - \* 児童虐待対策の推進 など

○ **総合的な学校教育の推進**

- ・確かな学力の育成 439
  - \* 外国語指導助手(ALT)の配置 67人→70人
  - \* 理科支援員の配置 など
- ・いじめ・不登校等への総合的な対応 302
  - \* 児童支援コーディネーターの専任化
  - \* スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置 など

○ **教育環境の整備**

- ・小学校・中学校等の整備 10,209
  - \* 中高一貫教育校新設事業、田島養護学校再編整備事業、既存学校施設再生整備事業 など
- ・児童生徒の増加に対応した教育環境の整備
  - \* 子母口小学校・東橘中学校合築整備事業ほか15校 など



【安全・安心な地域環境の整備】

○ **危機管理・防災対策、建築物耐震化の推進**

- ・総合的な耐震対策の推進 631
  - \* 特定建築物等耐震対策事業
  - \* 木造住宅耐震改修助成・診断士派遣事業
  - \* マンション耐震診断・改修助成事業
  - \* 本庁舎及び第2庁舎の耐震対策に向けた調査・検討 など
- ・地域防災力の向上 702
  - \* 防災拠点整備事業 地域防災拠点(中学校51校)や避難所(小学校)に備蓄倉庫と必要物資の整備
  - \* 災害予防対策事業 自主防災組織の訓練や啓発活動支援、帰宅困難者対策の拡充 など

○ **安全・安心な都市基盤の整備と適切な維持管理**

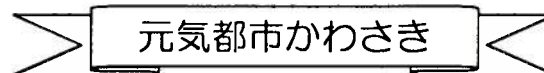
- ・道路、河川、港湾施設等の適切な維持管理 7,698
  - \* 道路維持補修、河川維持補修、通学路等の安全対策、港湾機能施設の維持・整備 など
- ・橋りょうの整備と耐震対策、橋りょうの長寿命化 906
  - \* 資産マネジメントプランの取組として、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、予防保全型の修繕を行うとともに、橋脚の耐震補強工事を行う。
- ・上水道・工業用水道・下水道施設の地震対策 7,620
  - \* 鷺沼配水池等の補強工事、加瀬水処理センターの補強 など

○ **健康安全研究所の機能強化**

- ・健康安全研究所の機能強化と調査研究の推進 357
  - \* 感染症情報発信機能の強化 など

○ **消防署所の整備と消防力の強化**

- ・災害対応力の向上 20
  - \* 緊急消防援助隊活動拠点整備事業
  - \* 救助用資器材購入事業 など



【環境配慮・循環型の地域社会づくり】

○ **地球温暖化対策と地球環境配慮施策の推進～カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略(CCかわさき)～**

- ・地域における地球温暖化対策や環境配慮の取組の推進 3,568
  - \* 川崎メカニズム認証制度の実施
  - \* 大規模太陽光発電所・かわさきエコ暮らし未来館を活用した普及啓発の実施 など
- ・環境分野におけるエネルギー対策の推進 538
  - \* 再生可能エネルギー設備等の設置補助
  - \* 市建築物における環境配慮標準の策定とモデル事業実施
  - \* 新エネルギー産業の創出の推進 など

- ・スマートシティ戦略の推進 357
  - \* スマートシティ構想の策定
  - \* モデル事業等の推進
  - \* 各施策分野におけるスマート関連の取組 など

○ **ごみ減量化と分別・リサイクルの推進～資源循環型廃棄物処理の促進～**

- ・市民・事業者の排出抑制・リサイクル活動支援 276
  - \* 普通ごみの収集回数を週3回→週2回にすることに伴う普及広報及び集積所環境の整備 など
- ・資源物の分別収集の推進 1,241
  - \* プラスチック製容器包装の分別収集を全市展開 など
- ・廃棄物処理施設の整備 2,003
  - \* 廃棄物処理施設の基幹的施設整備
  - \* 橋処理センターの整備
  - \* 仮称リサイクルパークあさおの整備 など

【憩いとうるおいの環境づくり】

○ **魅力ある公園緑地の整備**

- ・富士見周辺地区の整備 2,919
  - \* スポーツ・文化複合施設の整備
  - \* 競輪場の再整備
  - \* 長方形競技場の整備 26年度完成
- ・等々力緑地の整備 1,026
  - \* 等々力緑地施設再整備
  - \* 等々力陸上競技場第1期整備 26年度完成 硬式野球場整備 29年度完成予定 など
- ・生田緑地・周辺地区の整備、管理運営等 2,380
  - \* 生田緑地ビジョンに基づく事業の推進
  - \* 都市計画区域内の用地取得と生田緑地西口園路整備
  - \* 生田緑地及び緑地内博物館施設の管理運営 など

## 安定持続都市かわさき

### 【都市拠点・ネットワークの整備と川崎臨海部の再生】

#### ○ 臨海部の国際戦略拠点の形成と戦略的な土地利用の促進

- ・国際戦略拠点形成の推進 1,160
  - \* 国立医薬品衛生研究所用地の取得
  - \* 企業等の立地促進 など
- ・港湾物流機能の強化 1,952
  - \* 京浜港広域連携の推進
  - \* 千鳥町の再整備 など

#### ○ 都市拠点の整備

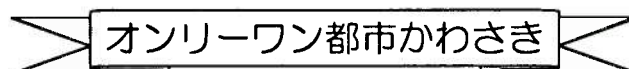
- ・川崎駅周辺地区の整備 767
  - \* 北口自由通路の整備推進
  - \* 東西自由通路案内板設置 など
- ・新川崎・鹿島田駅周辺地区の整備 3,672
  - \* 鹿島田駅西地区再開発事業
  - \* 鹿島田跨線歩道橋の整備 など
- ・小杉駅周辺地区の整備 3,279
- ・登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区 3,909

### 【川崎の活力を生み出す産業イノベーション】

#### ○ 国際的視点に基づく産業振興

- ・上下水道・工業用水道・下水道事業の国際展開 29
  - \* 上下水道事業のノウハウ等を活用した国際展開 など
- ・国際的視点に基づく環境産業施策の推進 47
  - \* 川崎国際環境技術展の開催 など

○ 環境・福祉・健康・医療分野における産業の振興	
・ウエルフェアイノベーションの推進	49
* かわさき基準の推進、かわさき福祉製品創出支援事業、中国福祉産業連携モデル事業 など	
・ナノ・マイクロテクノロジーを核とした先端研究開発の推進	106
* 新川崎・創造のもり第3期計画の推進 など	
・オープンイノベーションの推進	38
* 先端科学分野における市内産業の振興支援 など	



【川崎の魅力を育て発信する取組】

○ 音楽のまち・かわさきの推進	
・音楽のまちづくり推進事業	112
* 民間活力を活用して「音楽のまちづくり」を推進	
* モントルー・ジャズ・フェスティバル・ジャパン・イン・かわさきの開催 など	
・高齢者による音楽イベント事業	2
・ミュージア川崎シンフォニーホールの運営	1,190
* リニューアルオープン式典及びコンサート等の開催 など	
○ 映像のまち・かわさきの推進	
・映像のまち・かわさきの推進	29
* 「毎日映画コンクール表彰式」開催の支援 など	
○ シティセールスの推進と観光振興	
・東海道を活用したまちづくりの推進	47
* 東海道かわさき宿交流館開館に向けた管理運営準備、広報等の実施 25年9月オープン予定	
* 指定管理者による管理運営 など	

## 【市民自治と区役所機能の拡充】

### ○ 区役所機能の強化

- |   |       |
|---|-------|
| ・区役所等庁舎整備事業                                     | 1,438 |
| * 幸区役所庁舎整備の実施 26年度完成予定                          |       |
| * 区役所等庁舎の長寿命化の推進 など                             |       |
| ・地域課題対応事業(区独自事業)                                | 387   |
| 各区が主体となり、区民の参加と協働により地域の課題解決や地域特性を活かした事業などを実施する。 |       |
| ・地域課題対応事業(局区連携事業)                               | 189   |
| 地域からの視点を活かして、区の課題解決を図るため、区役所が関係局と調整を行い、事業を推進する。 |       |